

さ迷える愛 破
**箱庭
弁当** 

劇団態変 第69回公演 『箱庭弁当 - さ迷える愛 破』
公演企画書

2019年

6月21日(金) 19:30

6月22日(土) 13:30 / 18:00

6月23日(日) 12:00 / 16:30

会場 アイホール

劇団態変(企画・製作) 大阪市東淀川区西淡路1-15-15
TEL/FAX 06-6320-0344 taihen.japan@gmail.com

公演概要

劇団態変第 69 回公演

箱庭弁当 - さ迷える愛破

作・演出・芸術監督	金満里
演奏	瀬戸信行 / クラリネット ジャージ川口 (from ちんどん通信社) / バンジョー 仮屋崎郁子 (from ちんどん通信社) / アコーディオン
音	かつふじたまこ
出演	金満里 小泉ゆうすけ 下村雅哉 向井望 渡辺あやの 井尻和美 池田勇人 田岡香織 熱田弘幸 他、エキストラ出演者
日時	6月21日(金) 19:30 ★1 6月22日(土) 13:30 / 18:00 ★2 6月23日(日) 12:00 / 16:30 ※受付開始は開演 60 分前、開場は開演 30 分前 ★終演後、アフタートークあり ★1 = 白井聡 (政治学者) × 金満里 ★2 = 土居安子 (大阪国際児童文学振興財団) × 金満里
会場	アイホール 兵庫県伊丹市伊丹 2 丁目 4 番 1 号
チケット	[前売] 一般 3,500 円 障害者・介助者・シルバー (70 歳以上) 3,000 円 U-22 (22 歳以下) 2,500 円 U-12 (12 歳以下) 1,000 円 飛行機割引 2,500 円 ※ 6/21 から 6/23 の間、飛行機で関西に来られた方対象。 [当日] 一律 4,000 円
チケット取扱い	①劇団態変 TEL 06-6320-0344 E-mail taihen.japan@gmail.com HP http://www.ne.jp/asahi/imaju/taihen/ ② Confetti (カンフェティ) 一般チケットのみ取扱 http://confetti-web.com/taihen 0120-240-540 (平日 10:00 ~ 18:00) ③アイホール 一般チケットのみ取扱 072-782-2000 (電話予約のみ)
スタッフ	舞台監督・美術 吉田顕 照明 海老澤美幸 音響 勝藤珠子 メイク 倉橋かおり 宣伝写真 山田徳春 宣伝美術 東學 (188)

芸術文化振興基金助成事業
提携：伊丹市立演劇ホール

劇団態変の身体が、「愛」と向かい合ったシリーズ第二弾を上演。

劇団態変は2018年3月、普遍的な心理を問う〈さ迷える愛〉シリーズの第一弾として、『翠晶の城 - さまよえる愛 序』を上演しました。

1970年代、障害者が社会に向かって「愛と正義を否定する」と叫ぶざるを得ない事件がありました。「愛」の名の下に障害持つ娘を親が殺した事に対し、社会は減刑を求めたのです。そして2016年7月26日におこされた19名の殺人事件もまた、障害者は「不幸」だから死なせてあげようという決めつけではなかったでしょうか。今も、愛は、さ迷い続けたまま。敢えてこれまで「愛」をテーマにすることを避けてきた劇団態変が今こそ、愛の探訪を為さねばと「さ迷える愛」シリーズに取り組みました。実態のない愛を如何にもとデコレーションする囲いとしての「城」のメタファーはどう受け止められたのでしょうか。今回は、三部作「序・破・急」の「破」、『箱庭弁当』と題し、小さな箱にぎゅっと詰まっただけと思いきや広い世界への旅が始まります。

劇団史上、初ともいえる堂々のファンタジー作品が誕生。

本作、『箱庭弁当』がテーマに据えるのは、ファンタジー。

劇団態変が旗揚げ公演として上演した『色は匂へど』（1983年）は、身体障害者の身体感覚を見せつけ、いわば障害者ファンタジーとも呼べる作品でした。以降、劇団態変は、身体表現を通して障害者の世界観を示すのみならず、自ら障害者の中にもある健常者文明をひき剥がし、普遍的な身体性を追求し続けてきました。

旗揚げ36年目を迎える本作では、囲われ、捨てられる世界である「箱庭」「弁当」から発する幻想の旅を描きます。旅の舞台に登場するのは、おかずのアラカルトや甘いくるくるキャンディー。踏み出した先での出会いと別れから、さらに世界を潜り抜けての冒険物語を、態変の身体で表現します。本当の外の世界とは何なのか、それを身体の実感として自己に受け止めるとは何なのか。劇団態変が正面から挑む本格ファンタジーにご期待ください。

クレズマー音楽と身体表現のカーニバル！

今回、生演奏で舞台を彩るのは、瀬戸信行、ジャージ川口によるクレズマー音楽。クレズマーとは、東欧で発展したユダヤ人民謡をルーツに持つイディッシュ文化の一つで、世界に波及し伝統と無国籍感両方を感じさせる音楽です。劇団態変の舞台とは初の共演となり、懐かしさと、うきうきする感情を引き出します。

今回の『箱庭弁当』のごちゃまぜの魅力を彩り、おもちゃ箱をひっくり返したような、楽しい世界を幅広い年代にお届けします。

また本作では、エキストラとして、身体障害者パフォーマーを公募しました。パラリンピックのようにひとつの基準でのスピードや強さではかるものとは、まったく異なる価値観で、集団のカーニバルとしての舞台芸術をお贈りします。

昨年、2度の東京公演を経て、1年半ぶりの関西公演となる劇団態変の本公演、『箱庭弁当 - さ迷える愛 破』は、伊丹・アイホールにて上演します。ぜひともご注目ください。

箱庭 弁当

2019年6月21日(金)~23日(日)
アイホール 大宮



『箱庭弁当』イメージ詩 金満里

箱庭

草や木にも、名があって、名もなき、もあって、弁当の世界のようなもの
そこから、ファンタジーは広がり、垣根を飛びこえ、名は消える

弁当

泣いたり、笑ったり、誰でもが作ってもらいたい、けど
作るのは…、ちょっと苦手

特に、障害者の世界では、作る側にはなれない、
コンプレックスの物語…、千夜一夜

だけど、憧れは、ギュッと詰まって…… 逃げ出したい

夢見る頃を、生きて、生きて、足を切り落とし、佇むことを覚え
なお、夢は、はっきり見え

逃げれない、重箱の隅を突っつき、追い詰め、笑いながら
掴むに掴めない、タコウイナー

手も足もなくし、地にべったんこ
べったりひつつき、地面に顔つけ、見透かす、地の底

そこから、はじまる
どんなどころにでも、通路はあって、大きい窓はプチ破られ、天空へ飛び出す

小さきものにこそ、いてもたっても、イジイジと
夢は、大夢、を、むさぼり

そして、叶えられる



『翠晶の城』2018年1月 photo by bozzo



『翠晶の城』2018年1月 photo by bozzo

プロフィール

金満里（芸術監督）

日本で活躍した韓国古典芸能家・金紅珠の末娘として生まれる。3歳でポリオに罹患、全身麻痺の重度身障者となる。70年代に盛り上がった障害者解放運動に出会い活動する。1975年、日本で初めて24時間ボランティア介護での自立生活を始めた。1983年、劇団態変を旗揚げ主宰。その芸術思想の「身体障害者の障碍そのものを表現力に転じ、未踏の美を創り出すことができる」を持って、身体表現芸術を世界に先駆けて創り出してきた。劇団態変では一貫して芸術監督を務め、劇団と自身のソロを合わせ73作品の作・演出・出演を行う（2018年12月時点）。1998年初めてのソロ作品『ウリ・オモニ』を大野一雄・大野慶人監修で上演。以降、大野慶人監修でソロ作品3作品、計4作のソロ作品を世に出す。ワークショップも国内外で開催し、「金満里身体芸術研究所」で障碍・健常を問わず、広く身体表現指導を行なう。



撮影：池上直哉

2001年 - 2010年 大阪市立大学 講師

著書『生きることのはじまり』（筑摩書房）

『私は女』岸田美智子・金満里編（長征社・絶版）

「舞う身体、這う身体」（鷲田清一編集『身体をめぐるレッスン1 夢見る身体』（岩波書店）に所収）

映画出演「靖国・地霊・天皇」大浦信行監督（2014年）

劇団態変

劇団態変は1983年の旗揚げ以来、主宰・金満里の「身体障害者の障碍自体を表現力に転じ、未踏の美を創り出すことができる」という着想に基づき、身障者自身が演出し、演じる劇団として活動する。その高い芸術性へは定評があり、活動歴は世界的にも稀に見る長さとなっている。

劇団自体の一貫してのテーマは、世界の人類史に於ける優生思想の価値観を、根底から転倒させるぐらいの身障者の身体表現、である。そうでなければ芸術の意味は無いとまでの強い自覚を持ち、人間の身体に対する違う価値の提示を行なう舞台身体表現を目指している。

海外公演は、'92年のアフリカ・ケニア招聘公演を皮切りに、エジンバラフェスティバル・フリンジ3年連続参加（'96年～'98年）、ベルン招聘公演、ベルリン・シュツットガルト招聘公演、韓国では実行委員会との共同公演を実施。

平成23年度、24年度、26年度、27年度、29年度、30年度文化庁芸術祭参加

2016年社会デザイン賞優秀賞受賞

2017年「劇団態変の世界 一障害者の「からだ」だからこそ」（論創社）を上梓



photo by bozzo

プロフィール

瀬戸 信行（クラリネット）

ジャンル無用のよろずクラリネット吹き。

1974年広島県生まれ。

1995年より「ちんどん通信社」のちんどん屋稼業のかたわらクラリネットを独学で修得。

大編成は、メンバー不定形の「Fanfare Roma'n-Garde」で現世から来世、この世からあの世までの世界を音楽にし、電化されたロックバンド編成の「電気ジプシー・スペシャル」では、魔境音楽から太陽系音楽、箏笛音楽の世界で魅了する。小編成では、コントラバスとクラリネットによる引き芸の隙間音楽ユニット「ロイヤルハンチングス」、ブラジルの七弦ギターとの「Sidewalk Salon Orchestra」、ウクレレとクラリネットのポテンヒット音楽「ヨコシマ・ベイスターズ」等、その他、多方面の方々と共演。

2014年より生活の拠点を広島県尾道市に移し、地元ローカル楽団の結成に立会いながら、相変わらず彼方此方行ったり来たり。



ジャージ川口（バンジョー）

1984年、ちんどん通信社設立とほぼ同時にちんどん通信社に参加。

1987年、劇団態変公演「水は天からちりぬるを」に音楽（琴の生演奏）で参加。

1994年、劇団態変公演「霊舞-地中花」に音楽（琴・チャング・パラフォン・バンジョーの生演奏）で参加。

※この公演のライブ録音がCD「霊舞-地中花」として制作されてます。

仮屋崎郁子（アコーディオン）

ちんどん通信社所属。

かつふじたまこ（音）

音作家。何気ない日常から小さな奇跡（音）を拾い集め、紡ぎ出されるその作品は、国内の他、フランス等海外のフェスティバル、ラジオ番組でも度々上演され好評を得ている。劇団態変「試験管」「翠晶の城」ほか、ダンスや演劇作品への楽曲提供も多数。

一方、鍵盤ハーモニカや日用品を用いた即興演奏でも独自の音世界を作り出し、パリ、ベルリンでもライブを行う。

<http://hello-tsukineco.jimdo.com/>

劇団態変 上演歴

1983.06	京都	色は臭へど	京大西部講堂	京都・大阪連続公演で旗揚げ
	大阪	色は臭へど	天三カルチャーセンター	
1984.05	東京	色は臭へどII新宿タイニー・アリス	アリス・フェスティバル'84	
1984.12	大阪	色は臭へどII大阪府立文化情報センター	大阪府人権週間企画	
1985.06	吹田	ゲリラ・クヨクヨがおんねん	吹田メイ・シアター	行政の不手際で非業の死をとげた役者ゲリラ・クヨクヨの追悼公演
1986.05	京都	出たいねん、コンチキショウ	京大西部講堂	作：紺谷・柏木 / 脚本・演出：福森
1987.04	大阪	水は天からちりぬるを	総合福祉センター	
	尼崎	水は天からちりぬるを	サンシビック・ホール	
1987.10	宇治	カイゴ・香異湖・KAlgo!	神楽殿ホール	
1988.04	大阪	カイゴ・香異湖・KAlgo!	生野子どもの家	
1989.06	伊丹	銀河叛乱'89	-月に接吻したかったただけなのです-	
			伊丹 AI・HALL	AI・HALL 自主企画 VOL.10
1990.10	大阪	いざいぼう in ながい	大阪長居公園	野外劇
1991.05	大阪	Heal ~癒しの森	中之島剣先公園	中之島まつり協力・野外劇
1991.09	東京	銀河叛乱'91北沢タウンホール	主催：態変東京呼び屋	
1992.03	大阪	静天のへきれき	総合福祉センター	とっておきの芸術祭協賛
1992.05	伊丹	夢みる奇想天外 (ウエルウィッチア)	伊丹 AI・HALL	AI・HALL 自主企画 VOL.37
1992.09	ナイロビ	Heavenly Forest (天国の森)	ナショナル・シアター	Nairobi Players 招聘によるケニア三都市ツアー公演
	カカメガ	Heavenly Forest (天国の森)	ムミアス聾学校ホール	
	キスム	Heavenly Forest (天国の森)	ユナイテッド インターナショナル ライフ ミニストリー オブ チャーチス	
1993.10	伊丹	「天」3部作 ~人は誰も心に森をもっている~	静天のへきれき/夢みる奇想天外/天国の森	3作一挙上演
			伊丹 AI・HALL	AI・HALL 自主企画 VOL.50
1993.11	能勢	[P] ビジョン・クエスト (通過儀礼)	能勢じょうりシアター	
1994.02	八尾	[P] ビジョン・クエスト (通過儀礼)	プリズム・ホール	
1994.05	伊丹	山が動く	劇団態変&大野一雄コラボレーション	
			伊丹 AI・HALL	AI・HALL 自主企画 VOL.56
1994.09	大阪	霊舞-地中花 ウイングフィールド	ウイングフィールド提携公演	
1995.05	大阪	ダ・キ・シ・メ・タイ!!	一心寺シアター	一心寺シアター提携公演
1995.06	赤穂	[P] 霊舞~ガラスの森で	ティンカーベル	
1995.07	京都	霊舞~ emergence 1	法然院	
1995.09	東京	ダ・キ・シ・メ・タイ!!	東京芸術劇場	東京国際舞台芸術フェスティバル'95
1995.10	名古屋	ダ・キ・シ・メ・タイ!!	厚生年金ホール	
1995.11	長野	ダ・キ・シ・メ・タイ!!	長野県県民文化会館・中ホール	全国ボランティア・フェスティバル
1996.01	伊丹	宇宙と遊ぶ	劇団態変&大野一雄コラボレーション	
			伊丹 AI・HALL	AI・HALL 自主企画 VOL.70
1996.01	神戸	[P] 霊舞~火・水・土	須佐野公園 震災メモリアルイベント「癒しと点検」出演	
1996.08	エジンバラ	BLOOM ランドルフ・スタジオ	エジンバラ・フェスティバル・フリンジ'96	ジャパン・エクスペリエンスより参加
1996.10	八丈島	BLOOM 八丈島	八丈高校体育館	福祉と健康まつり
1996.12	伊丹	BLOOM	伊丹 AI・HALL	AIHALL 自主企画 VOL.81
1997.01	大阪	態変 x 天鼓 LIVE!	扇町ミュージアムスクエア	扇町ミュージアムスクエア協力公演
1997.06	伊丹	死霊 (しれい)	伊丹 AI・HALL	AIHALL 自主企画 VOL.86
1997.08	エジンバラ	DEPARTED SOUL (死霊)	セント・ブライズ・センター	エジンバラ・フェスティバル・フリンジ'97
			スプリングウェル・ハウス	コンチネンタル・シフツ出演
1997.08	ベルン	DEPARTED SOUL (死霊)	ダンフツェントラーレ	第11回ベルナー・タンツターゲ招聘公演
1998.03	枚方	BLOOM 枚方版	枚方公園青少年センター	'98March 演劇 Zone XIII
1998.04	広島	[P] 霊舞・MOVE	南区民ホール	
1998.05	福山	[P] 霊舞・MOVE	東高校ホール	主催：広高教組東分会・県立東高校障解研
1998.08	エジンバラ	MY MOTHER (ウリ・オモニ)	Theatre Workshop	エジンバラフェスティバル・フリンジ'98 金満里ソロ公演 監修：大野一雄
1998.11	大阪	ウリ・オモニ	扇町ミュージアムスクエア	扇町ミュージアムスクエア協力公演
1998.11	岡山	死霊	西川アイブラザ	第11回岡山河畔劇場'98 主催：おかやまアートファーム
1999.03	大阪	壺中一万年祭	トリイ・ホール	第1回大阪演劇祭参加
1999.05	広島	ラ・バルティエーダ ~出発	アステール・プラザ中ホール	主催：劇団態変広島公演実行委員会
1999.07	東京	ウリ・オモニ	タイニイアリス	アリスフェスティバル'99
1999.09	大阪	色は臭へど III	大阪築港赤レンガ倉庫敷地内特設 NGR 銀テント	第1回大阪野外演劇フェスティバル
1999.12	箕面	BLOOM	The14th みのお市民人権フォーラム公演	
2000.03	大阪	壺中一万年祭	扇町ミュージアム・スクエア	第2回大阪演劇祭連携企画
2000.05	大阪	『からだは表現する』	国立民族学博物館	みんなくミュージアム劇場
2000.06	高知	ウリ・オモニ	高知県立美術館ホール	主催：劇団態変を呼ぶ会
2000.06	ベルリン	ウリ・オモニ	フォーラム・シアター・クロイツベルク	
		霊舞- FRAGIL		
2000.07	福島	[P] 縄文魂宇宙「身体魂宇宙」	富や蔵・ホテルサンルートいわき	第37回『風の祭り』主催：縄文魂の会
2000.12	大阪	ウリ・オモニ	トリイ・ホール	The 6th Osaka Dance Experience
2001.02	奈良	BLOOM	生駒市せせらぎホール	主催：社会教育財団
2001.03	大阪	壺中一万年祭 2001	扇町ミュージアム・スクエア	第3回大阪演劇祭連携企画
2001.07	大阪	[P] Voltex Fusion ~うずまきまぜる~	IMP ホール	PAMO 2001
2001.09	ベルリン	マハラバ伝説 (Die Maha-Laba Dorf Historie)	Theater Karlshorst	アジア太平洋週間招聘公演

2002.02	伊丹	マハラバ伝説	伊丹 AI・HALL	伊丹アイホール共催
2002.05	読谷 (沖縄)	マハラバ伝説	読谷村文化センター	主催：劇団態変沖縄公演実行委員会
2002.09	大阪	夏至夜夢 - まなつのよのゆめ	大阪城公園太陽の広場内特設 NGR 銀テント	第 2 回大阪野外演劇フェスティバル
2002.10	那覇	ウリ・オモニ	パレット市民劇場	うないフェスティバル 2002
2003.02	可児 (岐阜)	マハラバ伝説	可児市文化創造センター	第 9 回可児市福祉芸術祭
2003.04	京都	マハラバ伝説	京都テルサ	京都府立鳥羽高校 学校団体観賞公演
2003.09	大阪	碧天彷徨	ウイングフィールド	
2003.10	台北	My Mother	Crown Theater	Little Asia dance festival
2003.11	東京	碧天彷徨	タイニイアリス	アリスフェスティバル 03
2004.06	大阪	帰郷 - ここが異郷だったのだ	Art Theater dB	
2004.09	ソウル	帰郷 - ここが異郷だったのだ	アルングシ劇場	
2004.11	大阪	ウリ・オモニ	Art Theater dB	特別企画「大野一雄 宇宙と花」
2004.12	東京	帰郷 - ここが異郷だったのだ	タイニイアリス	
2005.03	大阪	色は臭へど 4	ウイングフィールド	ウイング再演大博覧会 2005
2005.06	シュトゥットガルト	マハラバ伝説 (The Legend of Maha-Laba Village)	Theaterhaus T2	Theater der Welt 2005 招聘公演
2005.10	横浜	月下咆哮	BankArt 1929	Kazuo Ohno Festival 2005
2005.11	大阪	月下咆哮	精華小劇場	精華演劇祭 vol.2
		記憶の森 - 塵魔王と精霊達		
2006.01	クアラルンプール	My Mother	Kuala Lumpur Performing Arts Center	態変 in Malaysia プロジェクト
2006.09	大阪	ラ・パルティエダ〜出発 '06	扇町公園特設 NGR 雷魚テント	第 6 回大阪野外演劇フェスティバル
2006.12	東京	月下咆哮	タイニイアリス	
2007.01	福島	[P] 縄文魂宇宙「いのちの宇宙」	三春交流会館まほら・カトリックいわき教会	『風の祭り』主催：縄文魂の会
2007.01	横浜	[P] 九葉溝の龍	Kazuo Ohno Festival 2007	「百花繚乱」出演 金満里ソロパフォーマンス
2007.02	大阪	記憶の森	メタモルホール	
2007.04	クアラルンプール	Hutan Kenangan (記憶の森)	Kuala Lumpur Performing Arts Center	
		「態変 in マレーシア」プロジェクト公演		プロジェクトで養成したマレーシア人役者による公演
2007.04	静岡	[P] 月下咆哮より 2 シーンと即興	スナック・パロン	
2007.09	大阪	マハラバ伝説 黎明編	扇町公園特設 NGR 雷魚テント	第 7 回大阪野外演劇フェスティバル
2007.11	大阪	ウリ・オモニ / 月下咆哮	ウイングフィールド	ウイングフィールド 20 周年「時代を駆ける演劇人」
2008.01	シンガポール	My Mother (ウリ・オモニ)	The Arts House	M1 Singapore Fringe Festival 招聘公演
		Howl under the moon (月下咆哮)		
2008.01	ジャカルタ	Howl under the moon (月下咆哮)	TIM Teater Kecil	
2008.09	大阪	男は旅に出た - チェ・ゲバラ		
		すがた現すもの	扇町公園特設 NGR 雷魚テント	第 8 回大阪野外演劇フェスティバル
2009.05	土浦 (茨城)	マハラバ伝説	茨城県立南生涯教育センター	
2009.09	大阪	男は旅に出た 2 ファン・ウンド潜伏記	大阪城公園太陽の広場特設 NGR 雷魚テント	第 9 回大阪野外演劇フェスティバル 参加
2010.03	大阪	天にもぐり地にのぼる	ウイングフィールド	金満里ソロ作品・3 作目
2010.10	大阪	男は旅に出た 3 自由からの逃走	大阪城公園太陽の広場特設 NGR 雷魚テント	第 10 回大阪野外演劇フェスティバル 参加
2010.11	横浜	[P] 狼 (月下咆哮〜)	BankArt Studio NYK	大野一雄フェスティバル 2010 招聘
2011.01	大阪	ファン・ウンド潜伏記	精華小劇場	精華演劇祭 2010 AUTUMN/WINTER 参加
2011.03	ソウル	ファン・ウンド潜伏記	KOUS (韓国文化の家)	韓国 2 都市ツアー
	固城 (慶南)	ファン・ウンド潜伏記	固城郡文化体育センター	
2011.08	大阪	ウリ・オモニ	大阪大学・21 世紀懐徳堂スペース	世界演劇学会 2011 大阪大会・特別公演
2011.09	ソウル	ファン・ウンド潜伏記〜朴環珞同行の新たな旅路	南山国楽堂	朴環珞さん招聘による再演
2011.10	伊丹	喰う	伊丹 AI・HALL	平成 23 年度文化庁芸術祭参加
2012.02	伊丹	福森慶之介一世一代 又、何処かで	伊丹 AI・HALL	AI・HALL 提携公演
2012.05	大阪	天にもぐり地にのぼる	メタモルホール	
2012.07	沖縄	天にもぐり地にのぼる	ミュージックタウン音市場	キジムナーフェスタ 2012 参加
2012.10	大阪	虎視眈眈	ウイングフィールド	平成 24 年度文化庁芸術祭参加
2012.11	東京	虎視眈眈 in 駒場東邦	国立オリンピック記念青少年総合センター	小ホール
2012.12	東京	天にもぐり地にのぼる	タイニイアリス	
2013.02	伊丹	ミズスマシ	伊丹 AI・HALL	AI・HALL 提携公演
2013.07	大阪	ヴォイツェク	メタモルホール	
2013.10	大阪	寿ぎの宇宙	メタモルホール	
2013.11	広島	寿ぎの宇宙	カフェ・テアトロ アビエルト	主催：劇団態変広島公演実行委員会
2014.03	大阪	Over the Rainbow - 虹の彼方に	ABC ホール	
2014.10	大阪	ルンタ (風の馬) ~いい風よ吹け~	HEP HALL	平成 26 年度文化庁芸術祭参加
2015.03	大阪	試験管	ウイングフィールド	
2015.07	大阪	ウリ・オモニ	メタモルホール	
2015.10	大阪	ぬえ	HEP HALL	
2016.03	東京	ルンタ (風の馬) ~いい風よ吹け~	座・高円寺 1	
2016.08	大阪	寿ぎの宇宙	メタモルホール	
2016.10	大阪	ヴォイツェク	メタモルホール	
2017.03	大阪	ニライカナイ - 命の分水嶺	HEP HALL	
2017.05	愛知	幻視の郷	橋の下世界音楽祭参加	豊田大橋 橋の下 千石公園
2017.10	東京	寿ぎの宇宙	d- 倉庫	
2018.01	兵庫	翠晶の城	伊丹 AI・HALL	AI・HALL 提携公演
2018.07	大阪	あの日から、ずっと・・・	メタモルホール	
2018.11	東京	ニライカナイ - 命の分水嶺	座・高円寺 1	座・高円寺提携公演 平成 30 年度文化庁芸術祭参加
2019.02	東京	ウリ・オモニ	ザ・スズナリ	

【註 1】特に記述が無い作品は全て、作・演出：金満里

【註 2】記号 [P] は、短時間あるいは即興パフォーマンスとして上演